

SUZUKI

DJEBEL
250





もつと奥へ。



DJEBEL
250

もつと奥へ。



大人にはジエベルがある。



自然と自然につきあうために。

大人たちは、山脈という名のバイクに乗る。

DJEBEL[ジェベル]250。



イワナ、ヤマメ、トラウト。狙う魚や
ポイントの状況によってフライ(疑似餌)を
使い分ける。本物の昆虫のように巧みに
あやつって、魚を誘い出すのだ。



[Saturday:3am] ジェベル250に、
最小限の装備を積んで、眠っている街を後にする。
セル付きのおかげでエンジンのスタートも楽だ。
いつもは渋滞で有名なこの道も、さすがに
こんな時間はすいている。ハイウェイを1時間ほど
走り、Sというインターで降りる。
町を抜けひたすら西へ向かう。鉄道に沿った国道と
わかれ、山あいの道に入る。ここでも4サイクル
単気筒エンジンはよく粘り、そしてスムーズだ。
夜明け前の冷たい空気を、ガラスレンズ採用の
大型ハロゲンヘッドライトの光が切り裂く。峠を
上り切ると、薄明りの中に湖が「かすかに」浮かぶ。
めざすポイントには、まだ誰もいない。



[Saturday:6am] 標高1,500mの世界は
さすがに下界より気温が低い。早朝や夜を考えると、
シーズン中でも、ダウンは不可欠だ。路肩から
林道へ。熊笹を倒さないように、そっと進む。
湖畔へ着き、大型リヤキャリアのパッキングをとく。
熱いコーヒーを飲みながら、湖面の様子を観察。
きょうはドライフライトで攻めてみることにする。
渓流が流れ込んでいるプール際で、不透明な影を
見つけた。イワナだ。上流の産卵場とを
往復しているのだろう。胸の高まりを抑えるように
ロッドを離いて、キャスティング。
すべてを忘れる。ターゲットとのゲームが始まる
この瞬間がたまらなく好きだ。

[Saturday:5pm] 狙ったイワナには
その心を見透かされてしまったようだ。でも、
フライを代えるといいヤマメが来た。彼女は
水面のニンフを追うようにドライフライトに飛びつく。
このヤマメのファイトも、けっこうたのしめた。
結局、3匹ヒットしたが、ディナーには
1匹だけをキープして、あとはリリースした。
ラムのペッパーステーキとヤマメの塩焼きが
メインディッシュだ。幻のイワナに乾杯。
山上湖の空はまるでプラネタリウムのようだ。
シュラフの中で明日のツーリングのルートを考える。



アウトドアにおいて火は命だ。
季節が季節なら暖をとるために欠かせないし、
キャンプをするなら、料理のできる
火が左右する。かまどが作れないときは
串焼きにするという手もある。
火のつきが心配なら、始めに圆形燃料や
ワンタッチ着火の炭を使えばよい。

[Sunday:2pm] きのうは200km近く
走破したにもかかわらず、疲労感が残らなかった。
スムーズでしなやかというジェベルのエンジン
走行フィーリングのせいだろうか。
ほとんど気にならないほどの低振動は、やっぱり
ロングツーリングにはうれしい。あの林道を
エンジョイしてターンバイクを抜けて
ハイウェイへ。頭の中のイメージのマップに
帰り道をインプットしてレイクサイトを後にする。
自分を取り戻すウイークエンド・ツーリング。
リフレッシュという言葉がふさわしい旅だった。



からつぱになるまで走つた。



渴いている自分をうるおすために
都市という荒野を後にする。もっと遠くへ。もっと奥へ。
もっと深く。ハイウェイにのりオフに入り込む。
そんな週末のライフスタイルを完璧なものにしてくれるジェベル250。
これは大人のレクリエーショナル・バイクだ。





【もっと遠くへツーリングするための心臓部】●パワーユニット：ジベル250の心臓は低中速域から高速域まで全域で滑らかに回り、そして粘り強さを発揮する4サイクル油冷SOHC単気筒エンジン。燃焼効率と軽量コンパクト化を追求して最高出力29ps/8,500rpm・最大トルク2.5kg-m/7,000rpmを獲得。鋭い加速感を生むスリングショット・キャブレターも装備して、スムーズなグッシュ感を実現

●トランスミッション：自然を友とするジベル250は、スピードよりもなによりも、快適な乗車感を追求している。林道ツーリングなどの際、つながりの良さを実感できる使いやすいギヤレシオ設定

【もっと奥へ入り込むための足回り】●サスペンション：フロントフォークはしなやかな性能を発揮する正立式を採用。さらにロングツーリングでも疲労感の少ない、乗車フィーリングを重視したセッティングとしている。リヤは高次元の剛性とバランスで高い信頼性を獲得している接着締結式アルミ鍛造リヤスイングアームを採用。圧側減衰力が無段階で調整できるため、ライダーの感性レベルでのセッティングが可能である。定評あるニューリンクサスペンションとあいまって軽などある林道走行や泥ねい地でも快適ランを実現

【もっと快適に走行するための装備群】●始動時や、足場が不良でキックしにくいような時に便利さ実感のセルスターター装備●より広範囲までその明るさを発揮するφ150の有効反射径を持つガラスレンズ採用大型ハロゲンヘッドライトにより夜間走行時の視認性と昼間ライトオン走行時の被視認性を確保●アルミ軽量ヘッドライトガード●トラクション性能にすぐれオフもオンも快適に走るタイヤ

【もっと自然と一体化するための装備】●ツーリング用パッキングの積載性にすぐれた520cm³の大型リヤキャリアを標準装備●テントやシュラフなどかさばる物を運ぶ時に便利なサイドキャリア(OPTION)



ボディカラー:スペシャルホワイトNo.2

DJEBEL 250 SPECIFICATIONS

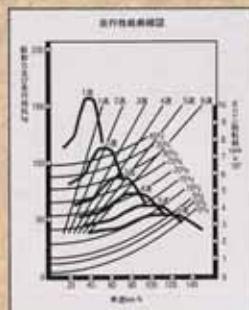
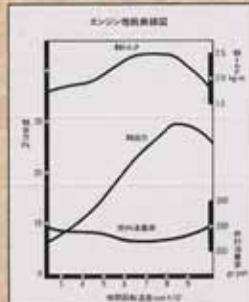
型 式	SJ44A
全 長	2,230mm
全 幅	885mm
全 高	1,250mm
軸 距	1,445mm
最 低 地 上 高	275mm
シート高	880mm
乾 燃 重 量	128kg
定 地 燃 費	53.3km/l(50km/h)
最 小 回 転 半 径	2.3m
制 動 停 止 距 離	15.0m(50km/h)
エンジン型式	J41B・油冷・4サイクル・单気筒
井 方 式	SOHC・4バルブ
総 排 気 量	249cc

メーカー希望小売価格
¥439,000
(北海道・沖縄および一部の地域を除く)

●価格には、保険料・税金(消費税を含む)・登録などに伴う諸費用は含まれておりません。消費税は別途計算の上、申し受けます。●価格は参考価格です。詳しくは販売店にお問い合わせ下さい。●速度警告灯警報率もタイプ設北してあります。(10,000円高)●定地燃費は、定められた試験条件のもとでのもので、使って走行時の結果、車両、整備などの諸条件により異なります。●この仕様は改変のため予告なく変更する場合があります。●車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。



DJEBEL 250



JAJA-UMA CLUB
INTERNATIONAL

"バイクライフをもっとエンジョイしたい"
と思ったらJAJA-UMA CLUBは見逃せません。

●JAJA-UMA CLUBは、ライダーの遊び心を満足させる特典やイベントが盛りだくさん。スズキの竜洋テスコースを使った竜洋試乗会やJAJA応援団、また提携施設が割引で利用できる特典などもタップリ。さらに交通事故傷害保険も付いて、まさかの時もフォロー。メンバーだけが得する特典、イベントがいろいろ待っています。●JAJA-UMA CLUBへの入会お申し込み、お問い合わせは、全国のJAJA加盟店、または各エリア事務局・JAJA本部事務局までお気軽にお問い合わせください。

JAJA本部事務局TEL (053) 440-2172
北海道・関東エリアJAJA事務局TEL (03) 3371-2233 近畿・四国エリアJAJA事務局TEL (0726) 41-6511
東北エリアJAJA事務局TEL (022) 258-6211 中国エリアJAJA事務局TEL (082) 870-2711
中部エリアJAJA事務局TEL (0533) 4-6709 九州エリアJAJA事務局TEL (092) 976-3600

JAJA-UMA CLUB(MC-VISA)カードで
あなたの活動範囲をグーンと広げます。

●JAJA-UMA CLUBの特典にミリオンカード/VISAの特典がプラスされたJAJA-UMA CLUB(MC-VISA)カードはバイクから降りても利用価値大。サインひとつのかードショッピングからガソリンの給油、CD機からのキャッシングもOK。この他、MC-VISAとの提携施設がお得な料金で利用できる特典付。大学生や会社にお勤めの方にお勧めの一枚です。



みんなが走る道だから

SAFE & JOYFUL

●ヘルメットを正しくつくりましょう。●法定速度を守りましょう。●ヘッドランプを昼間はロービーム点灯しましょう。●安全運行・迷惑防止のため違法改造は行なわないようにしましょう。●定められた点検整備をしましょう。

見る・見られる・いい運転。

●バイクは昼間もライト・オン!
●カーブ・交差点では、スローリングダウン!

Be Riding Friends!

バイクでひろがるいい仲間。

もっと個性的に、もっとあなたらしい
Personal Best 

スズキ株式会社
本社:〒432-81 浜松市高塚町300
NHA-NOV 99999-0105-301

'93年10月現在